

竹野 昇 議員

市の非正規職員の待遇改善

問 市の非正規職員の待遇について、改善の必要があると認識しているか。

答 近隣市や民間企業と比較して、著しく劣っております。受当だと認識しているが、国や県、県内自治体の動向を注視し、対応していきたい。

障がい者の雇用促進

問 法定雇用率達成のため、行政としてやれることは。

答 就労やその定着には、障がいに対する市民や企業の理解が必要である。さまざまな障がい特性を、皆が共有することで、障がいのある方が地域の中で暮らし働くことが可能となる。特別支援学校や「障害者就業・生活支援センター」など関係機関と連携し、就労の促進に取り組んでいきたい。

戸塚 文彦 議員

家庭ごみの有料化の検討を

問 減量化・発生抑制・負担公平性の確保・行政経費の削減等に繋がる家庭ごみの有料化の検討を提言する。

答 平成30年度に庁内検討委員会を設置し、有料化の効果、市民生活への影響等を検証し、ごみ処理のあり方を検討していきたい。

掛之上称宜弥線の

道路改築事業の状況は

問 地域発展のみならず、近隣市との東西ネットワークの要の重要な路線である。早期整備が必要では。

答 自治会、地権者の皆さまの合意形成、JR東海道本線への影響、県との河川協議等の課題があり、相当の時間を要するが、早期の事業化を目指して取り組んでいきたい。



静岡中東遠障害者就業・生活支援センターラック(泉町)

学力向上推進係の新設

問 なぜ学力向上推進係を新設するのか。

答 幼小中一貫教育を推進していく中で、思考力・表現力・判断力に注目し、考える力と捉え、育成を重視している。考える力としての学力は、テストの結果だけでは測ることができないので、明確な評価の視点を設定し、新たな係のもとで分析・評価等を行う必要があると判断した。

香りの丘・茶ピアの活用は

問 茶業・観光振興のために、今ある茶ピアという大きな地域資源を、今一度活かすよう検討すべきでは。

答 遠州中央農協を中心とした、行政、観光関係者などを加えた検討会により、本市にとって有効でより輝いていく施設となるよう検討を進めていきたい。



香りの丘 茶ピア(茶遊庵)